

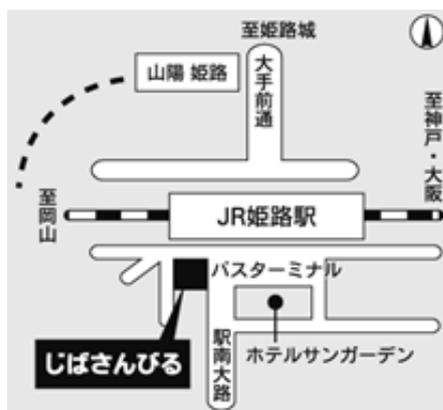
# 兵庫県保険医協会 姫路・西播支部 医院経営研究会 やる気を引き出す雇用管理

—採用から退職まで—

日時 2月22日（土）14時～16時  
場所 じばさんびる401  
講師 桂好志郎氏（社会保険労務士）

講師プロフィール：桂労務社会保険総合事務所所長。兵庫県保険医協会顧問社会保険労務士。月刊保団連・臨時増刊号「医院経営と雇用管理」全体監修。元大阪労働基準局労働保険事務組合指導員。

参加費 無料



会場地図

\*テキストとして「医院経営と雇用管理」を使用します。既にお持ちの方はご持参ください。お持ちでない方は、当日会場で販売いたしますので、ご購入ください。テキストではありませんが、「保険医の経営と税務」も販売いたします（特別価格 各1,000円）。

「働き方改革関連法」の施行により2020年4月から、中小の医療機関でも罰則付きの時間外労働の上限規制が導入されます。今回の経営研究会では、こうした最新の法改正への対応をはじめ、職員の募集、雇用管理、退職に必要な手順などをお話しいたします。

講師の桂氏は、病院からクリニックまで多数の医療機関をクライアントに持つ経験豊富な社会保険労務士です。

講義終了後、具体的な雇用管理に関する疑問点などを質問する時間も設けています。

先生方、奥様、ならびに管理監督者のみなさまのご参加をお待ちしています。



当日使用するテキスト

## 返信FAX 078-393-1820

（必要事項をご記入の上、切り取らずにそのままご返信ください）

参加人数	( ) 人		
地区	医療機関名		
代表者氏名	TEL	( )	-

お問い合わせは、協会事務局078-393-1803（山川）まで

# 兵庫県保険医協会 姫路・西播支部ニュース

№. 257 2020年1月25日



発行 兵庫県保険医協会姫路・西播支部 支部長 正木茂博

連絡先 〒650-0024 神戸市中央区海岸通1-2-31 神戸フコク生命海岸通ビル5F

兵庫県保険医協会 TEL/078-393-1807 FAX/078-393-1802



## 新年のごあいさつ

姫路・西播支部長 正木 茂博

新年明けましておめでとうございます。みなさま、日々の診療ご苦労様です。

本年も、協会姫路・西播支部の活動にご協力とご理解を宜しくお願いいたします。

今年は4月に診療報酬の改定があります。本体部分が少し増えるようですが微々たるものです。安倍政権は全世代型社会保障をさかんに主張しています。持続可能な社会保障を維持するために、医療においては高齢者の負担を増やし、かぜ、腰痛等の軽い病気の保険はずしを考えているようです。介護においても負担を増やそうとしています。年金の支給も人生100年時代とか訳の分からないことを言って支給開始を遅らせようと考えているようです。言っておきますが、日本の健康寿命は男性72歳前後、女性76歳前後です。死ぬまで働けとでも言いたいのでしょうか？

少子化は日本の将来にとって最大の課題です。いくら保育料の無料化をしてもそれを支える施設や保育士が不足している現状では待機児童は減らないと思います。結婚をしても経済的に余裕がなければ子どもは欲しくても産めません。

アベノミクスから7年が過ぎようとしています。金融緩和、財政出動、成長産業の育成、勇ましい言葉が今では空しく聞こえます。金融緩和によって利益を得たのは一部の人達、大企業等だけだと思います。財政出動にしてもいわゆる一般的な公共事業等で新鮮味がありません。成長産業にしてもあまり成果が見られません。企業は金融緩和等によって内部留保を現預金だけで約240兆円程蓄えていると言われています。財政出動を医療、介護等の福祉関係に大きく転換し、子育て関係にも大きく振り向けねばなりません。また、大企業の内部留保を成長分野に投資するとか、中小企業に還元するとかして全体的に若い人達の仕事を増やし賃上げをしないと、今の日本は現状のままで成長に取り残されていくと思います。

いつも申し上げていることですが、我々はもっともっと政治に関心を持たないといけないと思います。政治に無関心だと日本の未来はありません。

今年が皆さまにとって、また日本の医療、介護等にとっても良い年であることを祈っております。

難病医療費助成制度の改善を求める請願 姫路市議会「継続審議」に

## 「軽症」者外しは見直しを

姫路・西播支部は11月29日、姫路市議会に「重症度基準による選別をやめ、『軽症』者を含めたすべての指定難病患者を同助成の対象とするよう国への意見書提出を求める請願」を提出した。請願は厚生委員会で審議され、採択の結果「継続審議」となった。

この請願運動は全国保険医団体連合会（保団連）の提起を受け、県協会理事会で、地方議会への影響力の強い各支部で取り組むことが確認されたもの。

姫路・西播支部には、11の市町があるが、今回は姫路市議会への請願を実施した。請願では、

### 各支部での取り組状況と結果

支部	市町	結果
尼崎	尼崎市	(次回提出予定)
北阪神	川西市	採択
	猪名川町	採択
	宝塚市	採択
	伊丹市	不採択
西宮・芦屋	西宮市	不採択
	芦屋市	(次回提出予定)
神戸	神戸市	審議打ち切り
明石	明石市	採択
加古川・高砂	加古川市	継続審議
	高砂市	継続審議
北播	小野市	採択
	加東市	採択
姫路・西播	姫路市	継続審議
北摂・丹波		(今後予定)
但馬		(次回提出予定)
淡路		(次回提出予定)
兵庫県		不採択

6つの会派に紹介議員の引き受けを依頼した。その結果、日本共産党の議員が「趣旨に賛同します」と、紹介を引き受けた。他の会派からは「軽症の方は助成から外れるが、助成の対象疾患の数は広がったのだから趣旨には賛同できない」「国も厳しい財政の中やりくりしているのだから、財源を示さないと意見書をあげることには賛同できない」などという声が聞かれた。

厚生委員会の審議では、一部の会派から「軽症なら助成の対象としなくてもいいのでは」という声も出されたが、否決はされず「継続審議」となった。

難病法を巡っては現在、厚生労働省の厚生科学審議会疾病対策部会難病対策委員会であり方が議論されており、91団体26万人の難病患者をまとめる日本難病・疾病団体協議会は協会・保団連と同様、「医療費助成の認定については、重症度分類の基準による選別をやめ、継続して治療が必要なすべての患者を医療費助成の対象としてください」などの要望書を政府に提出している。

支部では、この議論を注視しながら、今後も重症度基準の撤廃を求めて姫路市以外への各市町へ請願することを検討している。

## 支部ニュースへぜひご投稿ください



日常診療のことや、医科・歯科連携などに関する論稿や趣味の写真やエッセイ、俳句など どんな投稿でも歓迎です！



お問い合わせは [Tel:078-393-1840](tel:078-393-1840)

投稿は Fax:078-393-1820 または E-mail:yamakawa-t@doc-net.or.jp 担当：山川まで

『共済制度加入者の集い』ご案内

<兵庫県保険医協会設立50周年企画>

テレビで  
お馴染みの

荻原博子さん

がお話します

第1部 講演

「投資なんか、おやめなさい」

経済ジャーナリスト 荻原博子氏

「投資なんかおやめなさい」という刺激的なタイトルの書籍を上梓している荻原氏。各種金融機関が「人のいい小金持ちを狙っている」と指摘。「何に投資すればいいですか」と聞く人は絶対にダメ。手数料目的の金融機関のカモになるだけです」と断言します。あくまでも「リスク」とセットである「投資」。その呪縛から離れた「適切な資産形成の方法」は果たしてどのようなものなのか。協会の共済制度をご利用いただいている先生方、奥様、スタッフのみなさんに、それぞれのライフプランに有益な「とっておきのいい話」をお聞かせいただく予定です。是非ご参加ください。



第2部 パーティー

「僕はナニワのアナウンサー」寺谷一紀さんと一緒に、立食パーティーをお楽しみください。

日時 2月9日(日)午後2時30分～  
<午後2時開場>

会場 神戸メリケンパーク  
オリエンタルホテル  
(神戸市中央区波止場町5-6)

参加費 1人 2,000円  
保険医協会の共済制度ご加入中の  
の会員と同伴の方お一人まで  
先着120名様



お問合せは協会共済部まで ☎ 078-393-1805

【FAX返信】(参加申込) 078-393-1802宛

●2月9日(日)「共済制度加入者の集い」に参加します。

兵庫県保険医協会共済部 行

地区：	医療機関名：	電話番号：( ) -
会員ご氏名：	同伴者ご氏名：	

※FAX着信後、参加費の振込用紙をお送りしますので1月中にお振込みください。